

平成 22 年 12 月期 第 2 四半期 決算概要

中野冷機株式会社

平成 22 年 12 月期 第 2 四半期の総括

当第 2 四半期連結累計期間（6 ヶ月）におけるわが国経済は、国内外の経済対策や輸出拡大等により企業収益の改善など景況感の改善の兆しも一部には見られましたが、デフレ傾向や雇用情勢・所得環境は依然改善が見られず、欧州での金融危機など新たな不安要素も生まれ、個人消費が伸び悩むなど引き続き厳しい状況で推移しました。

当社グループの主要顧客である食品流通業界におきましても、消費者の生活防衛意識の高まりにより低価格志向が強く、激化する値下げ競争など厳しい経営環境が続いています。

このようななか、当社グループは「あなたのお店の省エネ対策、応援します...CO2 対策と改正省エネ法対応をお手伝い」をテーマに、省エネを中心とした顧客の支持を得られる製品・機器の開発を推進してきました。

当第 2 四半期連結累計期間（6 ヶ月）は、大型のスーパーマーケット向け売上は低調に推移しましたが、物流センター等の大型物件向けの売上は堅調に推移しました。さらに小型のスーパーマーケット及びコンビニエンス・ストア向けの売上が予想を上回って推移しましたため、売上高、利益の両面において一定の成果を上げることができました。

その結果、当第 2 四半期連結累計期間の売上高は 143 億 24 百万円（前年同期比 15 億 20 百万円、11.9%増）、経常利益は 12 億 50 百万円（前年同期比 2 億 91 百万円、30.3%増）、四半期純利益は 7 億 38 百万円（前年同期比 2 億 15 百万円、41.3%増）となりました。

平成22年12月期 第2四半期 連結累計期間
連結損益計算書

(単位:千円)

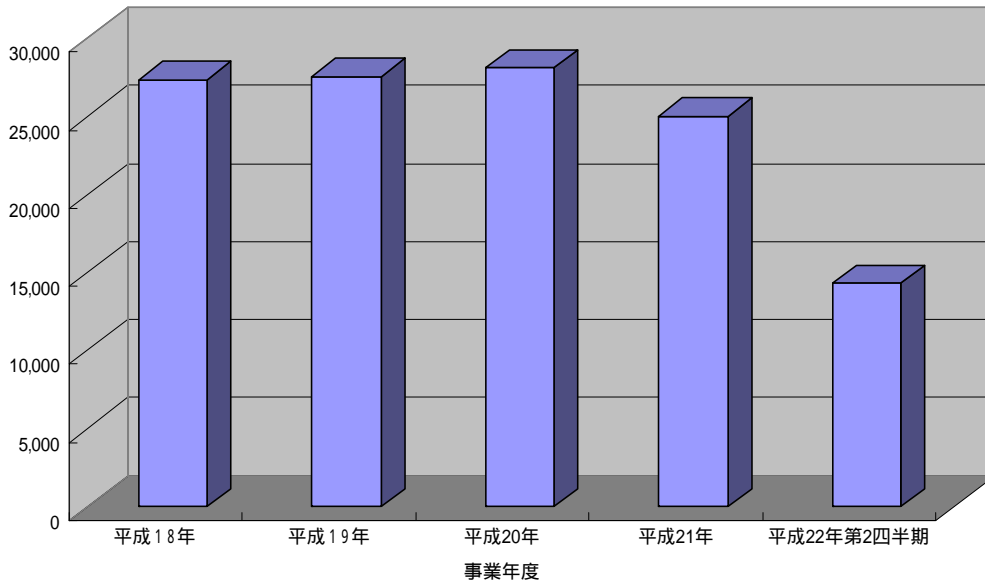
	前第2四半期連結累計 期間	当第2四半期連結累 計期間	増減
売上高	12,803,910	14,324,249	1,520,339
売上原価	10,647,415	11,890,721	1,243,306
売上総利益	2,156,494	2,433,528	277,034
販売費及び一般管理費	1,244,632	1,230,583	14,049
営業利益	911,862	1,202,945	291,083
営業外収益	54,594	52,113	2,481
営業外費用	7,178	4,721	2,457
経常利益	959,277	1,250,337	291,060
特別利益	4,346	7,832	3,506
特別損失	4,694	371	4,323
税金等調整前当期純利益	958,930	1,257,798	298,868
法人税、住民税及び事業税	389,090	493,283	104,193
法人税等調整額	-	-	-
少数株主利益	47,151	25,881	21,270
中間純利益	522,688	738,634	215,946

平成22年12月期 第2四半期 連結会計期間末
連結貸借対照表

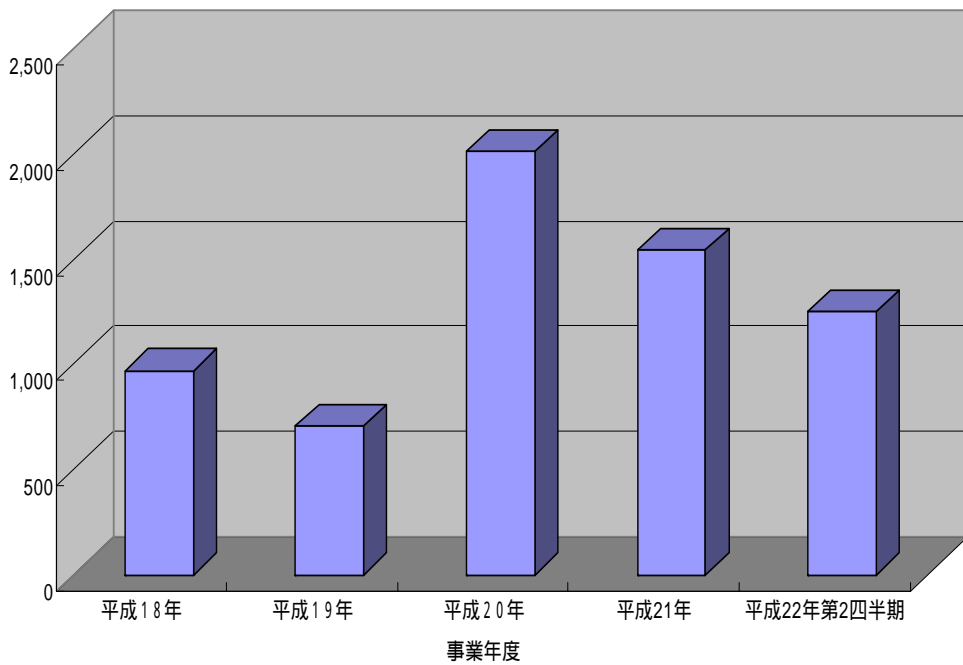
(単位:千円)

	前第2四半期連結会 計期間末	当第2四半期連結会 計期間末	増減
流動資産	18,864,640	21,198,109	2,333,469
固定資産	5,562,877	4,976,288	586,589
有形固定資産	3,017,323	2,729,209	288,114
無形固定資産	333,293	292,205	41,088
投資その他の資産	2,212,260	1,954,873	257,387
資産合計	24,427,517	26,174,397	1,746,880
流動負債	6,606,672	7,498,498	891,826
固定負債	3,020,678	3,088,866	68,188
純資産	14,800,167	15,587,032	786,865
株主資本	13,350,037	14,333,288	983,251
評価・換算差額等	294,133	200,565	93,568
少数株主持分	1,155,996	1,053,177	102,819
負債、純資産合計	24,427,517	26,174,397	1,746,880

連結売上高推移(単位:百万円)



連結経常利益推移(単位:百万円)



平成 22 年 12 月期 業績予想

中野冷機株式会社

平成 22 年 12 月期の業績予想

第 2 四半期連結累計期間の売上高につきまして、日本国内においては、大型のスーパーマーケット向け売上は設備投資意欲の後退などにより低調に推移しましたが、物流センター等の大型物件、小型のスーパーマーケット及びコンビニエンス・ストア向けの売上が好調に推移したことにより、予想を上回る結果となりました。

また、中国の子会社においては、輸出が予想以上に低調に推移しましたが、中国国内の百貨店あるいはスーパー各社の設備投資意欲は回復してきています。しかしながら、激しい受注競争、価格競争や円高等の影響により当初の予想を下回る結果となりました。

この結果、売上高は、日本国内の売上増に支えられ、当初の予想を 11.9% 程度上回る 143 億 24 百万円となりました。

利益の面では、前年からの徹底した業務の効率化、材料費・経費の抑制に加え、工場の稼働率のアップにより売上原価率を当初の予想数値より 1.0 ポイント引き下げることができました。また、個々のコスト項目の見直しにより販売管理費を当初の予想数値より約 70 百万円削減いたしました。

この結果、通期の見通しにつきましては、第 2 四半期連結累計期間の業績が当初の予想数値を上回ったことを反映して、以下のようなものとして予想しております。

連結

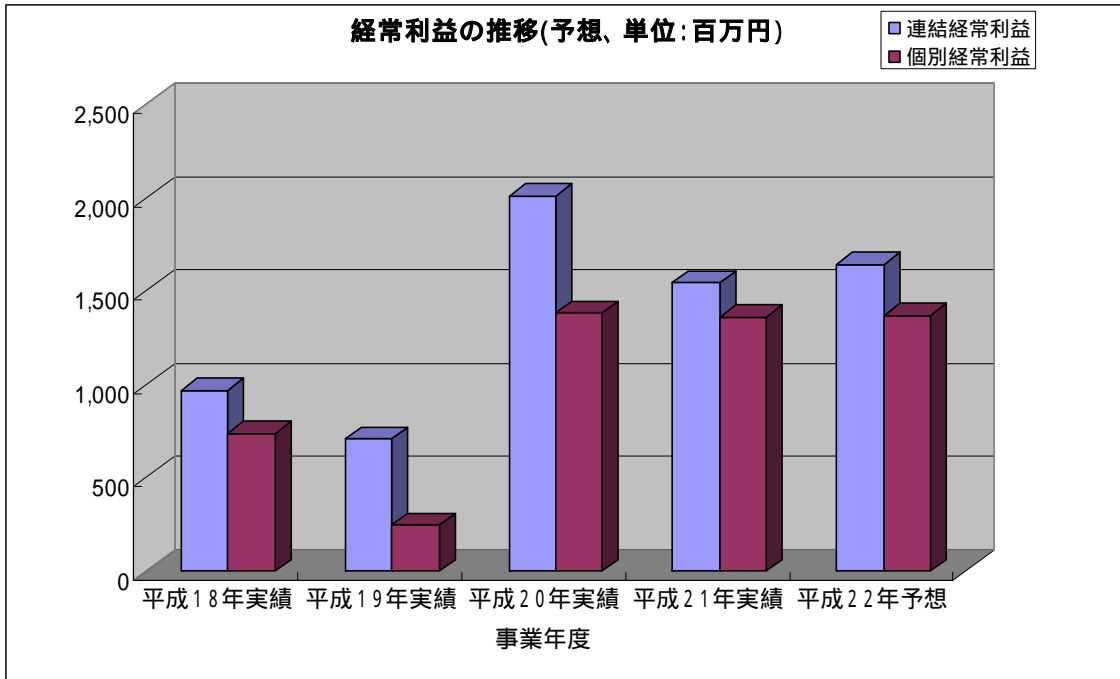
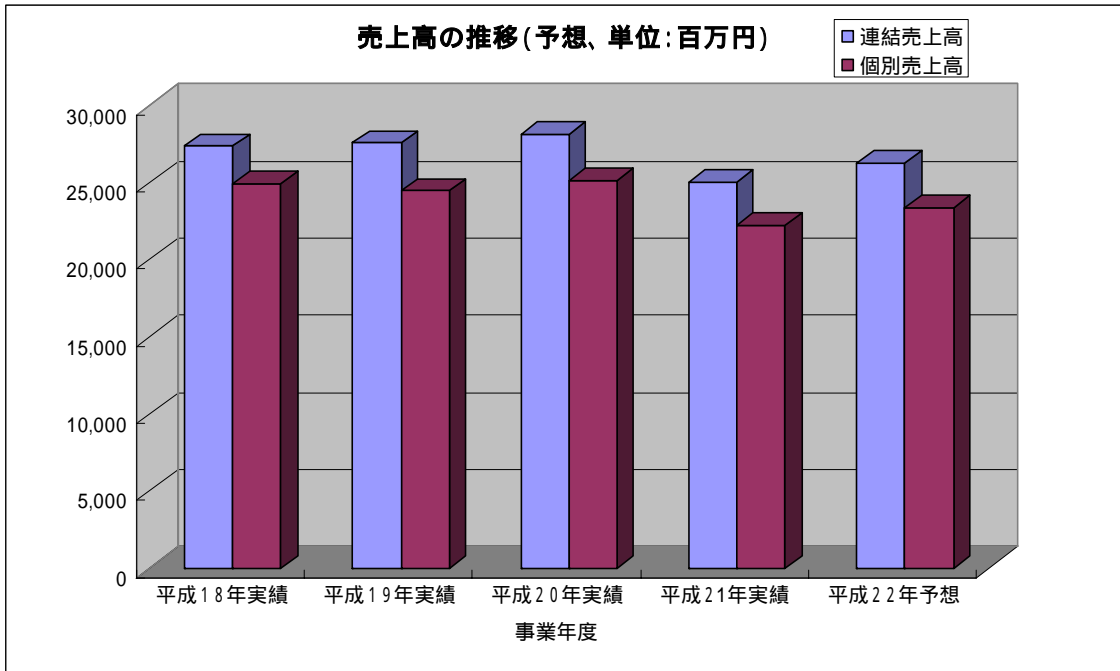
(単位：百万円)

	平成 21 年 12 月期実績	平成 22 年 12 月期予想	増減率 (%)
売上高	25,040	26,300	5.0
営業利益	1,454	1,550	6.6
経常利益	1,545	1,640	6.1
当期純利益	912	960	5.3

個別

(単位：百万円)

	平成 21 年 12 月期実績	平成 22 年 12 月期予想	増減率 (%)
売上高	22,287	23,400	5.0
営業利益	1,176	1,240	5.4
経常利益	1,362	1,370	5.9
当期純利益	849	820	3.4



本資料に関するお問合せ

中野冷機株式会社

経理部

TEL : 03 - 3455 - 1311

E-mail : hsgw01@nakano-reiki.com